

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第2学年	
教科等名	国語	グループ名	1 類型 1 グループ	
ねらい	(1) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付ける。 (2) 人との関わりの中で、自分の思いをもち伝えようとする。 (3) 読み聞かせなどを通して、言葉のよさを味わい、言葉を使おうとする態度を養う。			
担当教員	○吉田忠史			
年間授業時数	59.5 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5 6 7 9	聞くこと 話すこと 読むこと	18.7	○読み聞かせ ◆読み聞かせに注目し、いろいろなイラスト付きの物語文などに興味をもつ。 ◆教員と一緒にイラスト付きの物語文などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべたり、繰り返し見たりする。 ◆絵本などを見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりする。 ◆教員の読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりする。 ◆身近な人からの話しかけに注目したり、応じて応えたりする。 ◆伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表す。 □文字の少ない絵本を教材とし、絵に注目しやすいものを選ぶ。 □具体物の操作をするなどイメージがもちやすいようにする。 ○挨拶、簡単な動きの言葉の表現 ◆挨拶をしたり、簡単な動きの表現を言ったりする中で、言葉や表現に慣れ、身に付けていく。 □手本を示した李、絵カードを活用する。	
10 11 12	聞くこと	15.8	○ものには名前があることを理解する。 ◆教員がカードや模型または、身の回りにある様々なものに対して指さしをしたりする。 ◆教員がカードや模型で示したものを選択する。 □絵カードや模型などを作って視覚支援をする。	
1	書くこと	6.8	○書初め ◆日本文化に触れる。筆をもって、教師と一緒に書く。 □書くための道具やスペースなどの環境を整え、一緒に書くことで体験を繰り返す。	
2 3	聞くこと	11.9	○イラスト付きの物語文などを読む。 ◆イラスト付きの物語文などを見たりすることで、身近にあ	

			<p>る事物や事柄、生き物などが表現されていることに気付く。</p> <p>◆イラスト付きの物語文や写真を指さしたり、意識を向けたりする。</p> <p>◆言葉のもつ音やリズム、イメージを感じる。</p> <p>◆好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりする</p> <p>□文字の少ない絵本を教材とし、絵に注目しやすいものを選ぶ。</p> <p>○ものには名前があることを理解する。</p> <p>◆教員がカードや模型または、身の回りにある様々なものに対して指さしをしたりする。</p> <p>◆教員がカードや模型で示したものを選択する。</p> <p>□絵カードや模型などを作って視覚支援をする。</p>	
通年	<p>聞くこと</p> <p>話すこと</p> <p>書くこと</p>	6.3	<p>○会話をとおして身近な物の名前を知り、カードや対象物を操作する。</p> <p>◆身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していると感じたり、聞いたりする。</p> <p>◆身近な人との会話をとおして、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。会話をとおして活動したり、作業する。</p> <p>□PCと文字カードを活用する。</p> <p>○なぞり書き</p> <p>◆平仮名、片仮名のなぞり書きを行う。未字を見る。</p> <p>□PCと文字カードを活用する。</p>	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第2学年	
教科等名	国語	グループ名	1 類型 2 グループ	
ねらい	(1) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付ける。 (2) 人との関わりの中で、自分の思いをもち伝えようとする。 (3) 読み聞かせなどを通して、言葉のよさを味わい、言葉を使おうとする態度を養う。			
担当教員	○中熊 康生			
年間授業時数	59.5 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5 6 7 9	聞くこと 話すこと 読むこと	18.7	○読み聞かせ ◆読み聞かせに注目し、いろいろなイラスト付きの物語文などに興味をもつ。 ◆教員と一緒にイラスト付きの物語文などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべたり、繰り返し見たりする。 ◆絵本などを見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりする。 ◆教員の読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりする。 ◆身近な人からの話しかけに注目したり、応じて応えたりする。 ◆伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表す。 □文字の少ない絵本を教材とし、絵に注目しやすいものを選ぶ。 □具体物の操作をするなどイメージがもちやすいようにする。 ○挨拶、簡単な動きの言葉の表現 ◆挨拶をしたり、簡単な動きの表現を言ったりする中で、言葉や表現に慣れ、身に付けていく。 □手本を示した李、絵カードを活用する。	
10 11 12	聞くこと	15.8	○ものには名前があることを理解する。 ◆教員がカードや模型または、身の回りにある様々なものに対して指さしをしたりする。 ◆教員がカードや模型で示したものを選択する。 □絵カードや模型などを作って視覚支援をする。	
1	書くこと	6.8	○書初め ◆日本文化に触れる。筆をもって、教師と一緒に書く。 □書くための道具やスペースなどの環境を整え、一緒に書くことで体験を繰り返す。	
2 3	聞くこと	11.9	○イラスト付きの物語文などを読む。 ◆イラスト付きの物語文などを見たりすることで、身近にあ	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部		学 年	第2学年
教科等名	数学		グループ名	1 類型 1 グループ
ねらい	(1) 基本図形の違いを知り、生活の中に様々な図形があることに気付く。 (2) 数の概念を知り、正しく数を数えることができる。 (3) 数学の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。			
担当教員	○吉田 忠史			
年間授業時数	59.5 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	数	10.2	○身近な数量 ◆個数を正しく数える ◆数の順序、位置を数で表す □ I C T 機器を活用し、生徒が視覚的に理解できるように支援する。	
6 7	数と計算	11.9	○身近な数 ◆1～3までを数唱する。 ◆具体物を操作して1～3のまとまりを作る。 □活動を通して、数のまとまりを意識する。 □ I C T 機器を活用し、視覚的に理解できるように支援する。 □生徒の学習状況の実態を確認し、実態応じて個別課題などを用意して、学習を進める。	
9	図形	6.8	○身近な図形 ◆名称「丸・三角・四角」を理解する。 □ I C T 機器を活用し、生徒が視覚的に理解できるように支援する。 □生徒の学習状況の実態を確認し、実態応じて個別課題などを用意したり、S T と個別指導したりして、学習を進める。	
10 11 12	図形	15.3	○身近な図形 ◆形の属性でごとに分類したり集めたりする。 ◆身の回りにあるものを丸・三角・四角で分類したり集めたりする。 □ I C T 機器を活用し、生徒が視覚的に理解できるように支援する。 □生徒の学習状況の実態を確認し、実態応じて個別課題などを用意したり、S T と個別指導したりして、学習を進める。	
1 2 3	測定	15.3	○身近な量 ◆長さを比べる。 ◆長さ、高さを比較したり用語で表現する。 □具体物を用いながら、図形の特徴の違いを伝える。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第2学年	
教科等名	数学	グループ名	1 類型 2 グループ	
ねらい	(1) 基本図形の違いを知り、生活の中に様々な図形があることに気付く。 (2) 数の概念を知り、正しく数を数えることができる。 (3) 数学の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。			
担当教員	○矢部 絵里香			
年間授業時数	59.5 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	数	10.2	○身近な数量 ◆個数を正しく数える ◆数の順序、位置を数で表す □ICT機器を活用し、生徒が視覚的に理解できるように支援する。	
6 7	数と計算	11.9	○身近な数 ◆1～3までを数唱する。 ◆具体物を操作して1～3のまとまりを作る。 □活動を通して、数のまとまりを意識する。 □ICT機器を活用し、視覚的に理解できるように支援する。 □生徒の学習状況の実態を確認し、実態応じて個別課題などを用意して、学習を進める。	
9	図形	6.8	○身近な図形 ◆名称「丸・三角・四角」を理解する。 □ICT機器を活用し、生徒が視覚的に理解できるように支援する。 □生徒の学習状況の実態を確認し、実態応じて個別課題などを用意したり、STと個別指導したりして、学習を進める。	
10 11 12	図形	15.3	○身近な図形 ◆形の属性でごとに分類したり集めたりする。 ◆身の回りにあるものを丸・三角・四角で分類したり集めたりする。 □ICT機器を活用し、生徒が視覚的に理解できるように支援する。 □生徒の学習状況の実態を確認し、実態応じて個別課題などを用意したり、STと個別指導したりして、学習を進める。	
1 2 3	測定	15.3	○身近な量 ◆長さを比べる。 ◆長さ、高さを比較したり用語で表現する。 □具体物を用いながら、図形の特徴の違いを伝える。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第2学年	
教科等名	音楽	グループ名	1 類型	
ねらい	(1) 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。 (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育み、豊かな情操を培う。			
担当教員	○矢部 絵里香			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	MY SONG 6 訂版 (教育芸術社)			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい (評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5	鑑賞 歌唱	15	○鑑賞「校歌」「日本の音楽」 ◆曲の良さを見いだし、響きを味わって聴く。 □響きやポイントなど示したい部分意識が向くよう言葉かけをする。 ○歌唱 ◆呼吸や発音に気を付けて、歌詞を丁寧に歌う。 □歌詞カードや映像など視覚的な教材を用意する。	
6 7	鑑賞 器楽	15	○鑑賞「日本郷土の音楽」 ◆楽器の種類や演奏方法を知り、正しい音の出し方を知る。 □イメージをもちやすくするために手本や視覚的な教材を用意する。 ○器楽「器楽合奏」 ◆曲に合わせて簡単なリズム打ちができる。 □個別練習の時間を確保し個別に難しい部分を確認しながら指導する。	
9	身体表現	5	○身体表現「リズムに合わせて身体を動かそう」 ◆曲の速度やリズムに合わせて表現できる。 □身体の動きが分かりやすいように提示する。	
10	歌唱 器楽	5	○歌唱「季節の歌」 ◆季節を感じながら歌を覚える。 □歌詞の内容と季節を結び付けながら丁寧な説明を行う。 ○器楽 ◆教員の合図に合わせて音を出す。 □生徒の実態に合わせて楽譜の作成を行う。	
11 12	創作活動	10	○創作活動「リズム創作」 ◆簡単なリズムを組み合わせてオリジナルのリズムを創作することができる。曲の速度やリズムに合わせて表現できる。 □野菜などの名前をリズムと結び付けて、理解が深まるようにする。	
1 2	歌唱	20	○歌唱「君が代」「卒業式の歌」「Believe」「そのままの君で」 ◆式典に向けて、国歌に親しむ。	

3	鑑賞	<ul style="list-style-type: none">◆式典での歌唱時のマナーを意識する。□腹式呼吸などの歌い方の手本を示す。○鑑賞「様々なジャンルの音楽」◆音楽について興味関心の幅を広げる。□身近な音楽を題材に設定する。	
---	----	--	--

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部		学 年	第2学年
教科等名	美術		グループ名	1 類型
ねらい	(1) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。 (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 (3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。			
担当教員	○室屋めぐみ			
年間授業時数	59.5 単位時間			
使用教科書				
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	平面表現	12	○モダンテクニック等を使用した制作 ◆これまで経験してきた様々な技法を使い、表現する。 ◆混色や素材の特徴を体験的に学び、制作に取り入れる。 □手順を細分化し、一工程ずつ確認しながら取り組むことで、授業の流れや制作物への意識をもちやすくする。	
6 7	立体造形①	12	○オブジェ制作 ◆木材の端切れ等を積み上げてできる形を楽しむ。 ◆使用する素材の感触や特徴を感じて制作する。 □使用する道具や素材を使つての試作を事前に行い、見通しをもって制作に取り組めるようにする。	
9	立体造形②	6	○粘土による造形 ◆粘土素材の感触を感じて制作する。 ◆粘土をこねたり広げたりしてできる形を楽しむ。 □使用する道具や素材を使つての試作を事前に行い、見通しをもって制作に取り組めるようにする。	
10	日本の芸術	6	○墨を使った制作 ◆含水量によって変化する墨の色合いを楽しむ。 ◆身近にある美術文化に触れる。 □複数描画道具を用意し、自由に表現しやすいようにする。	
11 12	羽ばたき祭 準備	12	○生徒会から依頼をうけて、掲示用の羽ばたき祭のスローガンを作る ◆共同制作を進める中で、意図に応じた表現の工夫を学ぶ。 ◆共同で制作する楽しさを感じる。 □使用する道具や環境の構造化を行い、自ら手を伸ばして制作に取り掛かれるようにする。	
1 2 3	卒業式の装 飾	11.5	○卒業式で使用する飾りを制作する ◆お祝いを意識したモチーフや形を知り、意図に応じた表現方法を学ぶ。 ◆共同で制作する楽しさを感じる。 □使用する道具や環境の構造化を行い、自ら手を伸ばして制作に取り掛かれるようにする。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第2学年
教科等名	保健体育	グループ名	1 類型
ねらい	<p>(1) 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能等や心身の発育・発達、個人生活及び社会生活に必要な健康・安全に関する事柄などを理解するとともに、技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 各種の運動や健康・安全な生活を営むための自己の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、考えたり判断したりする力を養う。</p> <p>(3) 各種の運動における多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自己の最善を尽くして自主的に運動する態度を養う。また、健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に自主的に取り組む態度を養う。健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に積極的に取り組む態度を養う。</p>		
担当教員	○繁田 愛楓		
年間授業時数	192.5 単位時間		
使用教科書	なし		
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫 備考
通 年	体づくり運 動	87.5	<p>○ラジオ体操、準備体操・歩行・朝の体育（ランニング等）・身体表現（ダンス的活動）</p> <p>◆決められた周回や時間を走る。</p> <p>◆取り組む内容を理解し、見通しをもって授業に参加する。</p> <p>◆音楽やリズムに合わせて、楽しく身体を動かすことができる。</p> <p>□タイマーや次第表などの視覚的支援を行いながら授業を行う。</p> <p>□リズムの取りやすい音楽やダンスを使用する。</p>
4 5	集団行動 体力テスト	6 6	<p>○集団行動（姿勢、方向変換、体育座り、集合、歩行、整列（4列縦隊）、挨拶、礼等）、新体力テスト</p> <p>◆体育の授業の約束やきまりを覚え、見通しをもって活動に参加する。</p> <p>□写真や絵カード等の視覚的支援を行う。</p> <p>○体力テスト</p> <p>◆自己の身体の動きや体力について知ることができる。</p> <p>□写真や絵カード等の視覚的支援を行う。</p> <p>□体力テストで行う種目を手本や写真カードを使用しながら、理解できるようにする。</p>
6 7 9	器械運動	10	<p>○マット運動</p> <p>◆実態に適した課題に挑戦し、技ができる楽しさや喜びを味わう。</p> <p>□グループ分けを行いながら実態に応じた支援を行う。</p> <p>◆様々な体の動かし方を学ぶとともに、首の入れ方や手のつき方などを確認し、自分の獲得した技を発表する。</p>

	水泳	12	<input type="checkbox"/> 繰り返し行うことや怪我をしやすい身体の動かし方などを視覚的に提示する。 <input type="checkbox"/> 水慣れ、バタ足、蹴伸び等 <input checked="" type="checkbox"/> 水中に慣れ、安全に活動ができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 安全な方法で、水に浮くことができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 一定時間、決められた方法で水中を進むことができる。 <input type="checkbox"/> 浮き具等を用意し、安全に行えるようにする。 <input type="checkbox"/> 個々の能力に応じたグループ分けを行う。
9	武道	7	<input type="checkbox"/> 柔道 <input checked="" type="checkbox"/> 道具の使い方を知る。 <input checked="" type="checkbox"/> 礼儀作法を身につける。 <input type="checkbox"/> 手本や写真カードなどの視覚的支援を行う。
	保健	1	<input type="checkbox"/> 衛生 <input checked="" type="checkbox"/> きれいな手の洗い方を知る。 <input type="checkbox"/> ICT機器を活用し、生徒が視覚的に理解しやすいようにする。
10 11 12	陸上競技	20	<input type="checkbox"/> ハードル走 <input checked="" type="checkbox"/> 走りながらハードルを跳ぶことができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 片足でリズムよくハードルを跳び越せる。 <input type="checkbox"/> 教員が手本を見せた後、教員と一緒に繰り返し行う。 <input type="checkbox"/> 段階を合わせてグループを分けて活動を行う。
	球技	20	<input type="checkbox"/> ワンベース <input checked="" type="checkbox"/> ボールをよく見て蹴ったり捕ったりすることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> ルールを理解することができる。 <input type="checkbox"/> 蹴る、捕る、走るなど部分練習を繰り返し行う。 <input type="checkbox"/> 写真や絵カードなど視覚的支援を行う。
1 2 3	陸上競技	13	<input type="checkbox"/> 長距離走 <input checked="" type="checkbox"/> 決まった時間・距離を自分のペースで走りきれるようになる。 <input type="checkbox"/> 個々の能力に合わせてタイマーや磁石などの教材を使用し、見通しをもちやすくする。
	ボッチャ	10	<input type="checkbox"/> 基本技能（転がす・投げる） <input checked="" type="checkbox"/> 基本的な技能を身に付け、仲間と協力して取り組むことができる。 <input checked="" type="checkbox"/> ルールを理解し、活動することができる。 <input type="checkbox"/> 写真や絵カードなど視覚的支援を行う。

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第2学年	
教科等名	家庭	グループ名	1 類型	
ねらい	(1) 自立した生活を目指して、衣食住、家族・家庭、消費や環境について基礎的な理解を深め、それらに係る技能を身に付ける。 (2) 日常生活の中から問題を見つけ、解決策を考えたり、解決に向けて行動したりする。 (3) より良い生活の実現に向けて、生活を工夫し、考えようとする。			
担当教員	○河村 歩実			
年間授業時数	59.5単位時間			
使用教科書	家庭科の教科書 小学校低学年～高学年用(山と溪谷社)			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5	日常食の調理	12.1	○日常食の調理 ◆簡単な朝食作りができる。 ◆調理室の正しい使い方が分かる。 □教員と一緒に手を動かしながら体験実習をする。	
6 7	衣服の手入れ 小物の制作	5.1 11.9	○衣服の手入れ ◆洗濯の仕方(洗う、干す、たたむ)を理解し実践できる。 ◆衣服の材料や状況に応じた手入れができる。 ○基礎的な縫い方 ◆基礎縫いの方法を理解し、活用する。 □ポイントを箇条書きで提示し、確認しながら取り組めるようにする。	
9 10	ミシンを使った小物の製作	3.2	○製作 ◆製作に関心をもち、大まかな工程を理解する。 ◆基本的な用具の扱い方を知り、製作する。 □教員と一緒に手を動かしながら体験実習をする。	
11 12	郷土料理 日常食の調理	11.9	○郷土料理 ○日常食の調理 ◆地域の郷土料理を知る。 ◆三大栄養素の働きを理解する。 ◆基本的な調理用具の扱い方を知り、安全に調理する。	
1 2	家族の役割 季節と暮らし 日常食の調理	3.4 8.5	○家族の役割 ◆生活するために必要な家事を知り、家族の一員としてできることを考える □興味を引き出せるような体験的な活動を多く取り入れる。 ○季節にふさわしい衣服を知る。 ◆冬にふさわしい衣服を選ぶことができる。 □日常的に身近な具体物を提示し、イメージし易くする。 ○旬について知ろう。 ◆冬が旬の食べ物がわかる。	
3	消費生活	3.4	○環境に配慮した生活 ◆品質や環境についてのマークを知る。 □カードゲームを用いて興味が持ちやすいようにする。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部		学 年	第2学年
教科等名	特別活動		グループ名	1 類型
ねらい	(1)係活動などを通じて、取り組むために必要となることについて知る。 (2)自分の意見を発表することを通じて、コミュニケーション力を高め、表現力を身に付けるとともに、意思決定できるようになる。 (3)周囲の友達と協力して取り組むことで、主体的、協働的な態度について知る。			
担当教員	○渡邊 富士子 ○中熊 康生 ○繁田 愛楓			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	話し合い 友達を知ろう 係活動	7	○1学期の目標や係決め ○掲示物作成 ◆協力して制作活動などに取り組むことができる。 ○係活動 ◆教員と一緒に自分の係の活動を行うことができる。 □生徒の実態に応じて言葉掛けや支援方法を工夫する。	
6 7 9	清掃活動 学年集会をしよう 夏休みに向けて 移動教室に向けて	10	○教室等清掃 ◆学校や他者のために働く気持ちを育む。 ○学年集会の準備 ◆他者を尊重する気持ちを育む。 ◆1学期を振り返り自分の気持ちを表現することができる。 □ICT 機器等を活用し、興味関心がもてるよう工夫する。 ○2学期の目標や係決め ◆自発的に活動に参加する意欲をもって取り組む。 ○行事に向けた話し合い ◆活動内容や様々な役割があることを知る。 □集団行動を通して、他者とのかかわり方について知る。	
10 11 12	係活動 清掃活動 学年集会をしよう 冬休みに向けて	11	○係活動 ◆係の内容が分かり、自ら決まった内容を行おうとする。 ○教室等清掃 ◆学校や他者のために働く気持ちを育む。 ○学年集会の準備 ◆活動を通して、他者を尊重する気持ちを育む。 ◆2学期を振り返り自分の気持ちや意見を整理し、発表することができる。 □生徒の実態に応じて言葉掛けや支援方法を工夫する。	
1 2 3	話し合い 清掃活動 学年集会をしよう 3年生にむけて	7	○3学期の目標や係決め ◆活動に参加する意欲をもって取り組むことができる。 ○行事に向けた話し合い ◆話を聞き、活動内容や様々な役割があることを知る。 ○教室等清掃 ◆学校や他者のために働く気持ちを育む。 ○学年集会の準備 ◆他者を尊重する気持ちを育む。 ◆3学期を振り返り自分の気持ちや意見を整理し、発表することができる。 □自発的に活動に取り組めるよう促していく。 □ICT 機器を積極的に活動の中に取り入れる。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第2学年	
教科等名	自立活動	グループ名	1 類型1 グループ	
ねらい	(1) 障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服する。 (2) 必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。			
担当教員	○吉田 忠史			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
通年	※項目と区分に則して、題材を選定する	70	<p>○あいさつ（人間関係の形成）</p> <p>◆授業の始まりと終わりに挨拶をする。</p> <p>□タイマーを使い、始まりと終わりが分かりやすいようにする。</p> <p>○校外歩行に行こう（健康の保持・身体の動き）</p> <p>◆外気温によって衣服の着脱を行う。</p> <p>◆決められたコースを歩く。</p> <p>◆遊具を使って身体を動かす。</p> <p>◆色々な歩き方をする。</p> <p>□カードを使って、視覚支援をしてわかりやすいルールを作る。</p> <p>○気持ちを伝えよう（心理的な安定）</p> <p>◆絵カードを使って、今の気持ちを伝える。</p> <p>◆断ることを覚える。</p> <p>□スーパートーカーを使い、カードや音（言葉）ジェスチャーを指導する。</p> <p>○一緒に遊ぼう（人間関係の形成・コミュニケーション）</p> <p>◆ゲームをする。</p> <p>□どのゲームでも基本的なルールは同じにする。</p> <p>○何だろう？（環境の把握）</p> <p>◆においを嗅いだり、音を聞いたりして、考える。</p> <p>□視覚で伝え、不安にならないで学習できる状況にする。</p> <p>○トイレに行こう（健康の保持）</p> <p>◆自ら、トイレに行く。</p> <p>◆自分でズボンを上げたり、下げたりする。</p> <p>□トイレに行きやすい環境を作る。（安心して行ける）</p> <p>○ストレッチをしよう（健康の保持・身体の動き）</p> <p>◆ストレッチを通じて、身体の筋緊張を和らげる。</p> <p>◆ストレッチで身体の可動域を広げる。</p> <p>□画像・音楽など記憶に残りやすいシンボルを用いる。</p> <p>○しっかり噛もう（健康の保持）</p> <p>◆上唇、下唇を使って、食べ物を取り込む。</p> <p>◆口を閉じて噛むことを覚える。</p> <p>□給食時間以外も使って、朝の水分補給等で口の使い方を繰り返し指導する。</p>	生徒の実態に合わせ、実施する。また、教育活動全体でも取り組んでいく。

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第2学年	
教科等名	自立活動	グループ名	1 類型 2 グループ	
ねらい	(1) 障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服する。 (2) 必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。			
担当教員	○繁田 愛楓			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
通年	※項目と区分に則して、題材を選定する	70	<p>○あいさつ（人間関係の形成） ◆授業の始まりと終わりに挨拶をする。 □タイマーを使い、始まりと終わりが分かりやすいようにする。</p> <p>○校外歩行に行こう（健康の保持・身体の動き） ◆外気温によって衣服の着脱を行う。 ◆決められたコースを歩く。 ◆遊具を使って身体を動かす。 ◆色々な歩き方をする。 □カードを使って、視覚支援をしてわかりやすいルールを作る。</p> <p>○気持ちを伝えよう（心理的な安定） ◆絵カードを使って、今の気持ちを伝える。 ◆断ることを覚える。 □スーパートーカーを使い、カードや音（言葉）ジェスチャーを指導する。</p> <p>○一緒に遊ぼう（人間関係の形成・コミュニケーション） ◆ゲームをする。 □どのゲームでも基本的なルールは同じにする。</p> <p>○何だろう？（環境の把握） ◆においを嗅いだり、音を聞いたりして、考える。 □視覚で伝え、不安にならないで学習できる状況にする。</p> <p>○トイレに行こう（健康の保持） ◆自ら、トイレに行く。 ◆自分でズボンを上げたり、下げたりする。 □トイレに行きやすい環境を作る。（安心して行ける）</p> <p>○ストレッチをしよう（健康の保持・身体の動き） ◆ストレッチを通じて、身体の筋緊張を和らげる。 ◆ストレッチで身体の可動域を広げる。 □画像・音楽など記憶に残りやすいシンボルを用いる。</p> <p>○しっかり噛もう（健康の保持） ◆上唇、下唇を使って、食べ物を取り込む。 ◆口を閉じて噛むことを覚える。 □給食時間以外も使って、朝の水分補給等で口の使い方を繰り返し指導する。</p>	生徒の実態に合わせ、実施する。また、教育活動全体でも取り組んでいく。

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第2学年	
教科等名	日常生活の指導	グループ名	1 類型	
ねらい	(1) 社会や学校でのルールを具体的な場面で繰り返し学び理解する。 (2) 健康的で衛生的な生活を送るために必要なことを身に付けて習慣化する。 (3) 自分のできることを理解し、集団の中で協力しながら活動できる力を高める。			
担当教員	矢部 絵里香			
年間授業時数	105 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4	良い姿勢で挨拶をしよう	10	○姿勢の保持と、相手を見ること ○相手に向かって礼をして挨拶をすること ◆相手を意識することができる。 ◆相手に伝わるよう、自分のできる方法で日常の挨拶・意思表示ができる。 □絵カード等で見本を示す。	
5 6	集団・社会でのルールを守ろう	25	○廊下や校外での歩き方 ◆右側通行を守って移動ができる。 ◆支援者の指示や動きを意識して行動ができる。 ◆列を意識して移動ができる。 □歩く順番をカードで示す。 ○一定の姿勢で話を聞くこと ◆体育座りや、立位・着席時での姿勢の保持ができる。 ◆顔を上げて相手に注目することができる。 □視覚支援でわかりやすくする。	
7 9	準備・片付けをしよう	20	○自分の持ち物に関すること ○授業の準備や片付けに関すること ◆決められた場所に自分の持ち物を出し入れすることができる。 ◆指示された場所にものを運んだり、入れたりすることができる。 □教室内を構造化し、わかりやすくする。	
10 11 12	仲間と協力しよう	30	○クラスの仲間を意識すること ○学年の仲間を意識すること ◆仲間の支援を受け入れることができる。 ◆仲間を意識して手伝うことができる。 □教員が助言するなどして交流しやすい環境を作る。	
1 2 3	身だしなみや衛生管理をしよう	20	○身だしなみに関すること ◆正しい身だしなみを意識することができる。 ◆身だしなみが崩れた際に、整えることができる。 □言葉かけをして、意識させる。 ○清潔に関すること ◆手洗い（うがい）を継続して行おうとすることができる。	

		<p>◆（自分のできる範囲での歯磨きをし、支援者の仕上げ磨きを受け入れることができる。）</p> <p><input type="checkbox"/>手順カードで視覚支援をする。</p> <p>○排せつに関すること</p> <p>◆適切な時間に排せつすることができる。</p> <p><input type="checkbox"/>定時排せつを促し、成功体験を積み重ねる。</p>	
--	--	---	--

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第2学年	
教科等名	生活単元学習	グループ名	1 類型	
ねらい	(1)生活に密着した様々な体験活動を通し、興味や関心の幅を広げ、実生活の場で活用していける基礎的な力を身に付ける。 (2)主体的・共同的に取り組もうとする意欲や態度を育成する。 (3)各行事や季節に関わる活動を取り入れて経験の幅を広げ、日常とは異なった活動でも見通しをもって活動に取り組むことができる。			
担当教員	○吉田 忠史 ○中熊 康生 ○矢部 絵里香 ○繁田 愛楓			
年間授業時数	94.5 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4	2年生の環境に慣れよう	2	○2年次の生活と1年間の目標 ○集団行動のルール確認 ◆学級や学年の集団生活において、学校生活の流れを確認し、友達との交友や共に活動することなどを確認する。 ◆社会生活に必要ないろいろなルールやマナーがあることを知り、それらを守ろうとする。 □1年生の経験に基づき、具体例を挙げながら説明する。 □視覚支援を行い、分かりやすくする。	
	メッセージカードを作ろう	1	○離任された先生方へのメッセージカード書き ◆感謝の気持ちを言葉や絵などで表現する。 □生徒一人一人が表現できる術を用意する。	
5 6 7	交通安全について	1	○交通ルールの確認、安全な登下校方法 ◆交通ルールを確認する。安全に移動できているか振り返る。 □具体的な交通ルールを示す。また、モデルケースを提示してイメージをもちやすくする。	
	校外を安全に歩こう	1	○集団歩行や交通ルールの理解 ◆ルールを守って、友達と協力して活動する。 ◆時間やルール、マナー等、集団を意識する。 □ルールやマナーを事前に確認する。	
	1学期のまとめ	1	○1学期の振り返りと夏休みの生活について ◆1学期に努力したことを振り返り、自己達成感を得る。 ◆健康管理や余暇の有効な過ごし方を知る。 □具体例を示しながら説明したりワークシートを活用したりする。	
9	2学期について知ろう	1	○2学期の予定、2学期個人目標の設定 ◆2学期の活動に見通しをもつ。 □視覚的な教材を用意したりワークシートを活用したりする。	
	選挙に参加しよう	1	○生徒会選挙や選挙の仕組みについて ◆生徒会選挙に参加し、自己選択をして投票する。 □個別に応じて、投票用紙等を準備する。	
	防災について学ぼう	1	○防災について学ぶ。 ◆具体的な避難方法や日常の防災について知る。 □ICT機器等を利用して視覚的に分かりやすくする。 □具体的に活動することでイメージがもてるようにする。	
10 11 12	セーフティ教室に向けて（情報リテラシー）	3	○セーフティ教室 ◆防犯対策について理解を深める。SNSトラブルについて知る。 □具体例を挙げ、イメージを持ちやすくする。	
	人の役に立とう（ボランティアアインド）	2	○奉仕活動 ◆地域のゴミ拾い等を行い、地域の役に立つ経験を積む。 ◆協働して物事を成し遂げる良さを知る。	

			<input type="checkbox"/> 役割分担をして自分の役割を明確化することで、協働の意識を高められるように支援する。	
	2学期のまとめ	1	<input type="checkbox"/> 2学期の振り返りと冬休みの生活について <input checked="" type="checkbox"/> 2学期に努力したことを振り返り、自己達成感を得る。 <input checked="" type="checkbox"/> 健康管理や余暇の有効な過ごし方を知る。 <input type="checkbox"/> 具体例を示しながら説明する。ワークシートを活用する。	
1 2 3	3学期について知ろう	1	<input type="checkbox"/> 3学期の予定、3学期個人目標の設定 <input checked="" type="checkbox"/> 3学期の活動に見通しをもつ。 <input type="checkbox"/> 視覚的な教材を用意する。ワークシートを活用する。	
	余暇活動について知ろう	2	<input type="checkbox"/> 余暇の過ごし方について <input type="checkbox"/> 余暇的活動の体験 <input checked="" type="checkbox"/> 余暇の過ごし方について考える。 <input checked="" type="checkbox"/> 自分のやりたいことや好きなことについて考える。 <input type="checkbox"/> 先輩の話など具体例を挙げながら、自分のやりたいことを考えられるように支援する	
	1年間のまとめ	2	<input type="checkbox"/> 1年間の振り返り、3年生の予定 <input checked="" type="checkbox"/> 2年生の学校生活を振り返り、努力したことや3年生に向けての課題を意識する。 <input checked="" type="checkbox"/> 3年生での生活に見通しをもつ。 <input type="checkbox"/> 具体例を示しながら説明する。ワークシートを活用する。	
通年	現場実習について	2	<input type="checkbox"/> 現場実習の事前事後学習（各学期） <input checked="" type="checkbox"/> 現場実習日誌を作成したりして現場実習への意欲を高める。 <input checked="" type="checkbox"/> 現場実習での良かった点や課題を振り返り、まとめる。お礼状を書き、先方に感謝の意を示す。 <input type="checkbox"/> 実習日誌の記入する場所を分かりやすく提示する。 <input type="checkbox"/> 社会人としてのルールやマナーを事前に確認する。	
	季節行事について（国際理解）	10	<input type="checkbox"/> 季節行事（各学期） <input checked="" type="checkbox"/> 季節に合った世界の行事を知ったり、楽しみながら、日本の四季に慣れ親しんだりする。 <input type="checkbox"/> 生徒が興味・関心を広げられるような題材を取り扱う。	
	大掃除	3	<input type="checkbox"/> 大掃除（各学期末） <input checked="" type="checkbox"/> 使用した場所を協力してきれいにする。 <input type="checkbox"/> 役割分担を明確にし、協力しあう環境を設定する。	
	季節の行事 季節に関する こと	59.5	<input type="checkbox"/> 季節に関する活動 <input checked="" type="checkbox"/> 季節の行事について知り、楽しむ。 <input checked="" type="checkbox"/> 季節に関する制作を楽しむ。 <input checked="" type="checkbox"/> 教師とやりとりをしながら、最後まで活動に取り組む。 <input type="checkbox"/> できる限り本物に近い教材を準備する。 <input type="checkbox"/> 映像や写真を適切に使用する。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第2学年	
教科等名	総合的な探究の時間	グループ名	1 類型	
ねらい	(1) 季節や地域社会に関わる探究の過程において、課題の解決に必要な知識、技能を身に付け、個々の実生活に活用していく。 (2) 課題の解決に向けての仮説を立てたり、まとめたりすることを通じて考えながら課題を解決しようとする力を身に付ける。 (3) 各行事や季節、地域の社会貢献についての体験を通じて、主体的、協働的に取り組む態度を身に付ける。			
担当教員	○中村 薫			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5 6	新クラス紹介	2	<input type="checkbox"/> 新しいクラスでの自己紹介、学年集会 <input checked="" type="checkbox"/> 新しいクラスで自己紹介しあうことでクラス、学年の交流を深める。 <input type="checkbox"/> 自己紹介のテンプレートを用意する。交流が深まるように話し合い活動などを取り入れる。	
	校外学習について①（立川駅周辺）	3	<input type="checkbox"/> 立川駅周辺について事前事後学習 <input checked="" type="checkbox"/> 立川駅周辺にある施設や飲食店について学び、科学的探究心を育む。 <input type="checkbox"/> ICT 機器を利用して視覚的に分かりやすく提示する。	
	オリパラレガシーについて	5	<input type="checkbox"/> ボッチャなどパラスポーツ <input checked="" type="checkbox"/> パラスポーツでの体験を通して学年間で交流を深め、オリパラの精神に理解を深める。 <input type="checkbox"/> 学年間で楽しんで交流できるように環境設定する。 <input type="checkbox"/> 日本の伝統文化の調べ学習（食文化など） <input checked="" type="checkbox"/> オリパラレガシーに関連した日本の伝統文化を知る。 <input type="checkbox"/> 身近な伝統文化に触れ、親しむ。	
7 9	移動教室について	4	<input type="checkbox"/> 移動教室事前事後学習 <input checked="" type="checkbox"/> 移動教室のねらい、行き先、活動内容等を知り、活動に見通しをもつことができる。 <input type="checkbox"/> 十分に見通しがもてるように視覚的な教材を多用する。	
	安全安心な生活	2	<input type="checkbox"/> 報告・連絡・相談の仕方 <input checked="" type="checkbox"/> 報告・連絡・相談の行い方を知る。 <input type="checkbox"/> 具体例を提示して、演習する。	
	進路を考える①	1	<input type="checkbox"/> ビジネスマナー講座 外部講師 <input checked="" type="checkbox"/> 学生と社会人の生活の違いを知り、進路を考える。 <input type="checkbox"/> 具体的な話を通じて、進路を自分のこととして考える機会とする。	

10 11 12	進路を考える ②	1	○福祉サービスガイダンス ◆卒業後に有用な社会資源を知る機会とする。 □具体的な話を通じて、進路を自分のこととして考える機会とする。	
	SDGs について考える	3	○SDGs についての調べ学習、近隣の地域清掃（奉仕活動） ◆身近な SDGs に関わることを実体験から学ぶ。 □ごみの分別など視覚的に分かるように提示する。	
	羽ばたき祭について	4	○羽ばたき祭事前事後学習 ◆羽ばたき祭の作品展示や作業販売に向けて、必要なものを調べ、協力して準備する。 □協力して活動できるように役割分担を行う。進行度合いが分かりやすいよう視覚的に支援する。	
	学年レクリエーションについて	2	○学年レクリエーションの計画・実行。 ◆様々な人が楽しめるレクリエーションについて調べ、役割を分担し、人との関わり方を学習する。 □それぞれの生徒が活躍できる場を設定し、事故達成感が味わえるようにする。	
1 2 3	校外学習について②（東京駅周辺）	3	○東京駅周辺について事前事後学習 ◆東京駅の歴史と機能などを調べ、整理したものを発表する。 ◆当日の活動予定をクラスで協力して計画する。 □ICT 機器を利用して視覚的に分かりやすく提示する。 □地図等を活用して活動場所を視覚的に分かりやすくする。	
	3 年生を送る会について	3	○3 年生を送る会に向けて ◆3 年生に感謝の気持ちを込め、仲間と協力して練習や準備を行うことができる。 □協力して活動できるように役割分担を行う。進行度合いが分かりやすいよう視覚的に支援する。	
	1 年間のまとめ	2	○1 年間のまとめと進級について ◆1 年間の行事や、授業で行った主な活動に関して振り返り、成果を発表したり、友達の発表を聞いたりして、3 年生に向けての展望をもつことができる。 □生徒一人一人が自己達成感を味わえるような工夫をする。	